

# 平成 18 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 17 年 8 月 26 日

上場会社名 神姫バス株式会社 (コード番号： 9083 大証第 2 部)  
 (URL <http://www.shinkibus.co.jp/>)  
 代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 上杉 雅彦  
 問合せ先責任者 役職名 取締役企画部長 氏名 長尾 真 TEL：(0792) 23 - 1243

## 1 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
 (内容)  
 引当金、法人税等の計上基準等に一部簡便的な方法を採用しております。
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有  
 (内容)  
 連結(新規)1社(除外)0社 持分法(新規)0社(除外)0社

## 2 平成 18 年 3 月期第 1 四半期財務・業績の概況（平成 17 年 4 月 1 日～平成 17 年 6 月 30 日）

### (1) 経営成績(連結)の進捗状況

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第1四半期	9,367	(0.7)	581	(△25.3)	570	(△27.6)	354	(△31.7)
17年3月期第1四半期	9,299	(8.1)	778	—	788	—	518	—
(参考)17年3月期	36,489		1,943		1,962		1,600	

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
18年3月期第1四半期	12.54	—
17年3月期第1四半期	18.32	—
(参考)17年3月期	54.24	—

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率を示しております。

### [経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第 1 四半期におけるわが国経済は、企業収益の改善による設備投資の増加や雇用環境の改善など、景気に緩やかな回復傾向が見られるものの、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような状況下、当社グループの当第 1 四半期連結会計期間の業績は、売上高は前年同期比 68 百万円 (0.7%) 増の 9,367 百万円を確保することができました。しかしながら、平成 18 年 4 月からスタートする神戸市バスからの 2 営業所の「管理の受託」に向けた先行費用の発生、レンタル部門の新規出店に伴う初期投資費用に原油価格の高騰も加わり、営業利益は前年同期比 196 百万円 (△25.3%) 減の 581 百万円、経常利益は前年同期比 217 百万円 (△27.6%) 減の 570 百万円、当第一四半期純利益は前年同期比 164 百万円 (△31.7%) 減の 354 百万円となりました。

事業の種類別セグメントの業績は、次のとおりであります。

### (自動車運送事業)

乗合バス部門におきまして、神戸市等から一部地域の路線を譲り受けたことにより、売上高は前年同期比 126 百万円 (2.9%) 増の 4,580 百万円となりました。しかしながら、神戸市バスからの「管理の受託」に向けた先行費用の発生や原油価格の高騰による燃料費の増等により、営業利益は前年同期比 99 百万円 (△27.6%) 減の 260 百万円となりました。

(車両物販・整備業)

整備部門におきましては車両改装の減少等により、販売部門におきましては自動車販売の減少等により、売上高は前年同期比 24 百万円 (△1.6%) 減の 1,478 百万円、営業利益は前年同期比 1 百万円 (△3.1%) 減の 55 百万円にとどまりました。

(業務受託・介護事業)

介護施設の稼働率がアップしたこと、本年 4 月より兵庫県神崎郡のレクリエーション施設「グリーンエコー笠形」の運営受託を開始したこと等により、売上高は前年同期比 53 百万円 (14.0%) 増の 434 百万円、営業利益は前年同期比 19 百万円 (68.4%) 増の 47 百万円となりました。

(不動産業)

土地分譲の減少等により、売上高は前年同期比 161 百万円 (△22.1%) 減の 568 百万円となりましたが、利益率が改善したことにより、営業利益は前年同期比 10 百万円 (3.4%) 増の 301 百万円となりました。

(レジャーサービス業)

遊技場部門は「たつの店」が大型店進出による競争激化により減収となりましたが、飲食部門、レンタル部門の新規出店により、売上高は前年同期比 84 百万円 (3.3%) 増の 2,651 百万円となりました。しかしながら、レンタル部門の新規出店に伴う初期投資費用が大きく影響し、前年同期比 121 百万円減の 97 百万円の営業損失となりました。

(その他事業)

売上高は前年同期比 12 百万円 (4.6%) 増の 275 百万円となりましたが、販管費の増加により営業利益は 3 百万円 (△25.8%) 減の 11 百万円となりました。

(2) 財政状態 (連結) の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第1四半期	36,893	22,342	60.6	790.92
17年3月期第1四半期	36,083	21,032	58.3	743.71
(参考)17年3月期	37,019	22,185	59.9	782.91

[財政状態 (連結) の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比 125 百万円 (△0.3%) 減の 36,893 百万円となりました。増減の主なものは、現金及び預金の増加 365 百万円、たな卸資産の増加 126 百万円、補助金未収の減少 526 百万円、投資有価証券の減少 154 百万円等であります。

負債は、前連結会計年度末比 284 百万円 (△1.9%) 減の 14,443 百万円となりました。増減の主なものは、賞与引当金の増加 384 百万円、借入金の減少 302 百万円、未払法人税等の減少 482 百万円等であります。株主資本は、その他有価証券評価差額金は減少しましたものの、四半期純利益の計上による利益剰余金の増加により、前連結会計年度末比 157 百万円 (0.7%) 増の 22,342 百万円となりました。これにより株主資本比率は 0.7 ポイント上昇し、60.6%となりました。

3 平成 18 年 3 月期の連結業績予想 (平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	18,500	800	450
通期	37,100	1,550	1,400

(参考) 1株当たり予想当期純利益 (通期) 47円19銭

[業績予想に関する定性的情報等]

当第1四半期における業績は、概ね計画通りに推移しておりますので、平成 18 年 3 月期の業績予想につきましては、平成 17 年 5 月 24 日公表の業績予想と変更ありません。

※業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上

四半期連結財務諸表等

1. 四半期連結貸借対照表

(単位百万円)

科 目	期 別	前第1四半期 連結会計期間末 (平成16年6月30日)	当第1四半期 連結会計期間末 (平成17年6月30日)	前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成17年3月31日)
		金 額	金 額	金 額
(資産の部)				
I 流 動 資 産				
現金及び預金		6,020	5,824	5,458
受取手形及び売掛金		1,549	1,493	1,695
未収運賃		472	561	371
有価証券		60	30	30
たな卸資産		316	436	310
経営土地建物		1,160	1,789	1,799
その他		749	744	1,225
貸倒引当金		△ 18	△ 17	△ 17
流動資産合計		10,311	10,862	10,874
II 固 定 資 産				
(1) 有形固定資産				
建物及び構築物		19,187	19,495	19,423
減価償却累計額		△ 11,976	△ 12,432	△ 12,340
機械装置及び工具器具備品		2,134	2,229	2,186
減価償却累計額		△ 1,538	△ 1,608	△ 1,607
車両		11,080	11,690	11,588
減価償却累計額		△ 9,555	△ 10,105	△ 9,936
土地		12,543	12,456	12,456
建設仮勘定		-	-	8
有形固定資産合計		21,875	21,726	21,779
(2) 無形固定資産				
		149	141	140
(3) 投資その他の資産				
投資有価証券		2,618	2,916	3,071
その他		1,137	1,288	1,192
貸倒引当金		△ 9	△ 42	△ 38
投資その他の資産合計		3,746	4,163	4,225
固定資産合計		25,771	26,031	26,144
資産合計		36,083	36,893	37,019

(単位百万円)

科 目	期 別	前第1四半期	当第1四半期	前連結会計年度の
		連結会計期間末 (平成16年6月30日)	連結会計期間末 (平成17年6月30日)	要約連結貸借対照表 (平成17年3月31日)
		金 額	金 額	金 額
(負債の部)				
I	流 動 負 債			
	支払手形及び買掛金	1,108	1,127	1,163
	短期借入金	720	695	715
	1年内返済予定の長期借入金	1,202	866	1,169
	未払金	1,618	1,892	2,060
	未払法人税等	324	288	771
	賞与引当金	1,204	1,077	692
	その他の	1,658	1,666	1,331
	流動負債合計	7,838	7,613	7,903
II	固 定 負 債			
	長期借入金	3,120	3,006	2,986
	退職給付引当金	346	372	349
	役員退職慰労引当金	191	248	238
	受入保証金等	2,931	2,659	2,656
	その他の	519	542	593
	固定負債合計	7,110	6,830	6,824
	負債合計	14,948	14,443	14,728
(少数株主持分)				
	少数株主持分	102	108	105
(資本の部)				
I	資 本 金	2,420	2,420	2,420
II	資 本 剰 余 金	1,529	1,529	1,529
III	利 益 剰 余 金	16,460	17,717	17,486
IV	その他有価証券評価差額金	779	851	923
V	自 己 株 式	△ 157	△ 175	△ 174
	資 本 合 計	21,032	22,342	22,185
	負債、少数株主持分及び資本合計	36,083	36,893	37,019

2. 四半期連結損益計算書

(単位百万円)

科 目	前第1四半期 連結会計期間		当第1四半期 連結会計期間		前連結会計年度の 要約連結損益計算書	
	〔自平成16年4月1日 至平成16年6月30日〕		〔自平成17年4月1日 至平成17年6月30日〕		〔自平成16年4月1日 至平成17年3月31日〕	
	金 額		金 額		金 額	
I 売 上 高						
自動車運送事業収益	4,425		4,554		16,858	
売 上 高	4,874	9,299	4,813	9,367	19,630	36,489
II 売 上 原 価						
運 送 費	3,245		3,442		13,321	
売 上 原 価	3,475	6,721	3,325	6,768	13,779	27,101
売 上 総 利 益		2,578		2,598		9,388
III 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		1,799		2,017		7,445
営 業 利 益		778		581		1,943
IV 営 業 外 収 益						
受取利息及び受取配当金	17		25		30	
持分法による投資利益	1		—		10	
そ の 他	29	48	18	43	129	171
V 営 業 外 費 用						
支 払 利 息	18		15		58	
持分法による投資損失	—		17		—	
そ の 他	20	38	21	54	93	151
経 常 利 益		788		570		1,962
VI 特 別 利 益		—		1		1,079
VII 特 別 損 失		—		—		237
税金等調整前四半期(当期)純利益		788		571		2,804
法 人 税 等		268		216		1,200
少 数 株 主 利 益		0		1		3
四 半 期 ( 当 期 ) 純 利 益		518		354		1,600

### 3. セグメント情報

#### 1. 事業の種類別セグメント情報

前第1四半期連結会計期間 (自平成16年4月1日 至 平成16年6月30日)

(単位百万円)

	自動車 運送事業	車両物販・ 整備業	業務受託・ 介護事業	不動産業	レジャー サービス業	その他 事業	計	消去又は 全社	連 結
売上高									
(1) 外部顧客に 対する売上高	4,425	1,161	366	667	2,512	165	9,299	—	9,299
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	28	341	14	62	54	98	600	(600)	—
計	4,453	1,503	381	730	2,567	263	9,900	(600)	9,299
営業費用	4,094	1,446	353	439	2,543	248	9,125	(603)	8,521
営業利益	359	57	28	291	23	15	774	3	778

当第1四半期連結会計期間 (自平成17年4月1日 至 平成17年6月30日)

(単位百万円)

	自動車 運送事業	車両物販・ 整備業	業務受託・ 介護事業	不動産業	レジャー サービス業	その他 事業	計	消去又は 全社	連 結
売上高									
(1) 外部顧客に 対する売上高	4,554	1,125	419	505	2,596	166	9,367	—	9,367
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	26	353	15	62	54	109	622	(622)	—
計	4,580	1,478	434	568	2,651	275	9,990	(622)	9,367
営業費用	4,320	1,423	387	267	2,749	264	9,411	(625)	8,786
営業利益又は営業損失(△)	260	55	47	301	△ 97	11	578	2	581

前連結会計年度 (自平成16年4月1日 至 平成17年3月31日)

(単位百万円)

	自動車 運送事業	車両物販・ 整備業	業務受託・ 介護事業	不動産業	レジャー サービス業	その他 事業	計	消去又は 全社	連 結
売上高									
(1) 外部顧客に 対する売上高	16,858	4,929	1,496	2,002	10,471	731	36,489	—	36,489
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	123	1,431	59	250	212	381	2,458	(2,458)	—
計	16,982	6,360	1,555	2,252	10,683	1,112	38,948	(2,458)	36,489
営業費用	16,897	6,070	1,420	1,094	10,489	1,044	37,018	(2,472)	34,546
営業利益	84	289	135	1,157	193	68	1,929	13	1,943

(注) 1. 事業区分は、機能別かつ内部管理上採用している区分によっております。

#### 2. 各事業の主な内容

- |               |       |                                       |
|---------------|-------|---------------------------------------|
| (1) 自動車運送事業   | ----- | 一般乗合・貸切・乗用・特定旅客運送、郵便物の運送              |
| (2) 車両物販・整備業  | ----- | 自動車部品・タイヤの販売、自動車の修理、保険代理              |
| (3) 業務受託・介護事業 | ----- | 自動車の運転・保守管理、介護                        |
| (4) 不動産業      | ----- | 土地造成、建物の建築、土地・建物の売買、賃貸、仲介及び管理         |
| (5) レジャーサービス業 | ----- | 高速道路売店等における物販を含む飲食業、遊技場、旅行業、レンタル業、索道業 |
| (6) その他事業     | ----- | 食料品・雑貨・化粧品等の物品販売、広告代理、清掃・警備           |

#### 2. 所在地別セグメント情報

前第1四半期連結会計期間、当第1四半期連結会計期間及び前連結会計年度において、本国以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

#### 3. 海外売上高

前第1四半期連結会計期間、当第1四半期連結会計期間及び前連結会計年度において、海外売上高がないため該当事項はありません。